

9月の出来事

- 時事
- 2日 福田首相、退陣表明
- 6日 「工業米」を食用転売
- 13日 最低賃金700円台に
- 15日 70歳以上人口、2千万人超す
- 山梨県中央会ニュース
- 6日 山梨県地場産業まつり
- 9日 郡内交流会・正副会長会議
- 25日 青年中央会代表者会議
- 27日 郡内地場産業まつり

10月の予定

- 専門委員会(1日組織)(2日金融)(3日税制)(7日商業)(8日労働)
- 9日 正副会長会議・理事会
- 24日 レディース中央会全国フォーラム
- 30日 全国大会特別委員会

紙面から

- 2面 施策情報/息吹
- 3面 景況情報/業界の声
- 4面 アクティブ組合
- 5面 青年中央会代表者会議/観光コーナー
- 6面 連携拠点事業紹介
中・高齢者の就職サポートガイダンス
- 7面 ジュニアトライワーク/情報BOX
- 8面 インターンシップ体験記/情報BOX

発行所 山梨県中小企業団体中央会
甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階
TEL 055(237)3215(代) FAX 055(237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp
e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

山梨県中小企業団体中央会機関誌 平成20年度中小企業組合活性化情報



10月1日(水曜日) 2008年 第621/198号(毎月1日発行)
定価100円(昭和36年4月10日 第三種郵便物認可)



第12回郡内地域組合交流会及び研修会
主催:山梨県中小企業団体中央会

第12回 郡内地域組合交流会 及び研修会を開催

郡内地域の組合が連携と親睦を深める



講師:田中正男氏

はじめに、勝俣明美副会長より郡内地域の役員を代表して開会のあいさつがあり、続いて、内藤悦次会長が主催者あいさつで、「中央会では山梨県民信用組合と連携し、個々の企業の皆様方の経営力の向上、創業・再チャレンジ、事業承継等、中小企業が直面する経営課題の解決を支援する、地域力連携拠点事業」に取り組み始めたところであり、「と今年度の重点事業の説明を述べた。

研修会では、山梨大学産学官連携・研究推進部長であり、弁理士の田中正男氏を講師に、「新たな開発分野の現状と可能性」をテーマに、先端技術開発の動向と社会にもたらす影響、産学連携の現状とあり方等について講演が行われた。交流会では、はじめに同じ

テーブルに座っている方と懇談していただき、その後、勝俣明美副会長(富士吉田織物協同組合理事長)が座長を務め、参加者から、産地織物展への積極的な参加、海外進出などPR事業の推進、市町村と連携しての事業、若者が織物産業界にもっと魅力を持ってもらえるような工夫など、業界の現状や取り組んでいる事業に対する意見・要望があり、非常に有意義な場となった。

最後に、渡邊征夫副会長より閉会のあいさつがあり、出席者全員が郡内地域の中小企業の発展のため、頑張っていくこと



会場風景



内藤悦次会長

山梨県中小企業団体中央会は、9月9日(火)午後2時から富士河口湖町「フィットリゾートクラブ」にて、「第12回郡内地域組合交流会及び研修会」を開催した。当日は、郡内地域の会員組合の組合員や役員、郡内地域に支部のある組合の組合員等、約100名が参加した。

を誓い合った。

現在、郡内地区には織物、機械金属、小売、サービス業等の会員組合が44組合あり、活発に活動している。交流会及び研修会は、郡内地域の会員組合が一堂に会する場を設けることにより、組合及び中小企業者が相互に連携し、親睦を深めてもらい、今後の組合活動の一助となることを目的として、毎年開催されている。

「安心実現のための緊急総合対策」における 中小企業対策について

中小企業庁は「安心実現のための緊急総合対策(平成20年8月29日政府・与党会議、経済対策閣僚会議合同会議決定)を踏まえ、急激な資源高に苦しむ中小・零細企業等を支援するため、ワンストップ支援拠点として整備した地域力連携拠点の活用を図りつつ、資金繰り対策の拡充や下請法・独禁法の運用強化、下請事業者保護のための情報ネットワークの構築等の取り組みを発表しました。

《緊急総合対策の基本的な考え方》

(1)「経済成長と財政健全化の両立」の堅持

財政健全化路線の下、真に必要な対策に財源を集中するなど旧来型の経済対策とは一線を画する。

(2)施策効果の高いものを優先的に実施

「基本方針2008」等の中長期目標の達成を可能な限り前倒し、施策のターゲットを絞り込む。

(3)財政出動の回避

有効需要創出を主目的とした財政出動は行わない。

(4)構造改革の推進

原油・食料価格高騰の影響に対する「緩和策」を講じる場合にも、併せて構造改革を進める。

(5)「投資」の重視

新価格体系への移行のための「投資」を重視。

中小・零細企業等への支援

《対応の方向性》

中小・零細企業等の資金繰り対策に万全を期し、弱い立場にある下請事業者対策を強化

人的資源の活用などによる生産性向上、地域経済活性化の推進により、企業活力向上を通じた成長力の強化

1. 資金繰り対策の拡充

中小・零細企業金融の円滑化

中小・零細企業金融のきめ細かい実態把握と監視の強化、金融機関への要請、中小・零細企業の自己資本充実策や事業再生の支援、金融仲介機能の発揮促進に向けた検査対応の一層の改善等を通じ、中小・零細企業金融の円滑化を図る。

新たな保証制度(原材料価格高騰対応等緊急保証)の導入

原油だけではなく原材料価格や仕入れ価格が上がっているのに値上げができない業種にも広く利用できるような新たな保証制度の導入。

セーフティネット貸付の強化

2. 下請事業者保護の強化

下請代金法の運用強化

原油・原材料価格高騰時における買いたたきの具体的内容を明示した大臣通達文書を、平成20年8月29日に約600の事業者団体等に発出。また、親事業者に対する特別事情聴取・特別立入検査を実施。

下請事業者の相談体制の拡充

下請かけこみ寺において、取引に関する法律に知見のある弁護士相談の体制拡充。

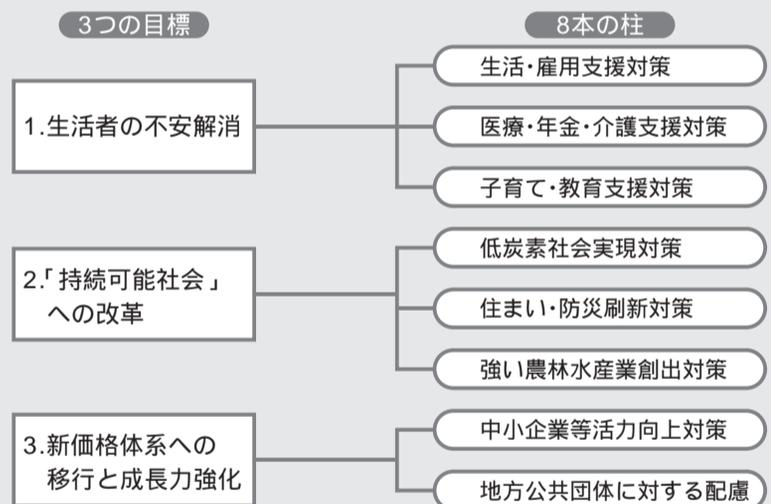
下請適正取引ガイドラインのフォローアップの実施

下請適正取引等の推進のためのガイドラインについて、ガイドラインの活用状況等についての調査、ガイドラインの改定、今後のアクションプランの作成等を実施。対象業種の業界団体に対してその内容を周知徹底するためのトップレベルの会合を開催。

「下請保護情報ネットワーク(仮称)」の構築

「下請保護情報ネットワーク(仮称)」を構築し、下請事業者の保護のための関係行政機関間の連携強化。

安心実現のための緊急総合対策の概要図



ibuki

息吹



就職しても怒ったらすぐ辞めてしまつ、協調性がない、管理職になりたがらないなど社会人になりきれない若者が増加しているという。社会的自立を図るには社会性、主体性、他者を思いやる心や態度等を少年期に学ぶことが重要だ。私事だが、地域の青少年育成活動に関わり、「子どもクラブ」のサポートをしている。「子どもクラブ」の利点は、同世代や異世代あるいは地域の大人たちと共同してお祭り、球技大会など地域の行事を行うことで多様な人間関係を体験できることにある。今の子どもたちは横のつながり、つまり同年代ではそこそこのコミュニケーションがとれるが、学年が違つと難しい傾向にある。親が我が子の公平性を主張し、上級生との付き合いを嫌うことも原因にあるようだ。

その様な中で、学年を超えて交流できる「子どもクラブ」は今や貴重な存在だ。

したがって育成会では、積極的に参加を呼びかけ、縦のつながりが広がるよう極力干渉せず、また上級生が自主性をもってリーダーシップをとれるような環境づくりに努めている。伝統行事や遊びの中で、上級生より教わり、また学んだことを下級生に伝えていく、目上の人に敬意を払い年下を気遣つ心を学ぶ機会になればと願っている。

ゆとり教育が見直され、学力偏重型に戻されようとしているが、いくら学習しても人間関係を築く能力を身につけなければ意味のないものだ。社会的自立を促進する人間教育も重視して欲しいものだ。

社会的自立を図るには

データから見た

業界の動き



山梨県中小企業団体中央会

情報連絡員報告(平成20年8月分)

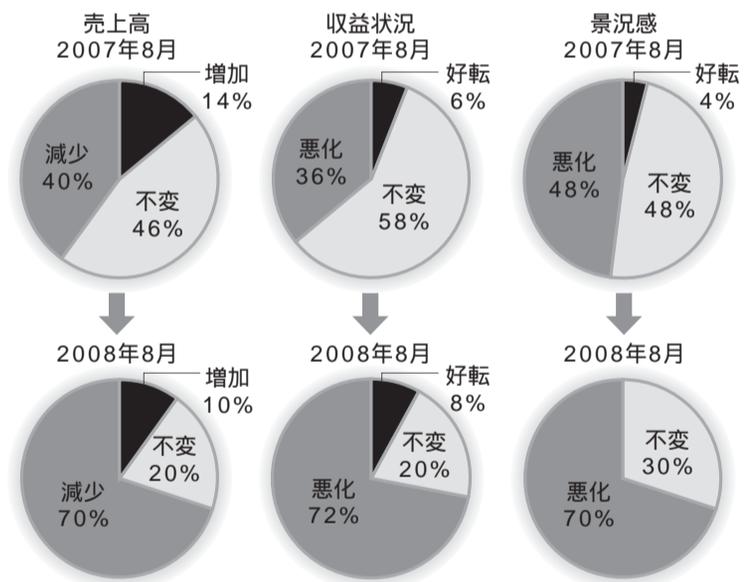
本県の8月の景況は、全業種のDI値で、売上高は - 6%(前年同月比 - 34)、収益状況は - 6.(前年同月比 - 34) 景況感 - 7(前年同月比 - 26)と全体でDI値のマイナス傾向は依然として続いている。業種別では、製造業の売上高のDI値は - 8(前年同月比 - 40) 収益状況は - 6(前年同月比 - 25) 景況感 - 7(前年同月比 - 25)であった。

非製造業のDI値においては、売上高は - 4(前年同月比 - 30) 収益状況は - 6(前年同月比 - 40) 景況感 - 7(前年同月比 - 27)となった。

対前年同月比のDI値ではあるが、製造業、非製造業ともに各項目におけるポイントが大幅に下がっていることが目につく。対前月比では、特に売上DI値で大きくポイントを下げている。これは、前月(7月)の調査で、オリンピックや季節的な要因などによるものと、一部業界の原材料等のコスト上昇によってもたらされた売上増により、一時的に売上DI値が上昇した結果となったため、今月のDI値の推移は7月以前の水準に戻った状況と見受けられる。

県内の景況感、依然として底から脱しきれず、現状では好転するための明るい材料は見あたらない厳しい状況が続いている。

データから見た業界の動き(平成20年8月分)



トピックス

今回は、上部団体である全国中小企業団体中央会からの依頼により、組合員の資金繰りを巡る動向、金融機関の問題点、地域金融の実情について調査を行った。これは、政府に対して要望を行っている中小企業の資金繰り対策に関連し、さらに金融機関の融資態度の変化、金融面の情勢把握を行うことが目的である。それぞれの業界からのコメントは次のとおりである。

「原料高から収支が悪化し、資金繰りも逼迫してきているが、先行き不透明で返済にも不安があるため、なるべく借増をしないでしのいでいる。」と、条件変更により、金利の上昇を要求される場合が多いようだ。金融庁の金融緩和措置が変更されない限り、相変わらず一般論として貸し渋り、貸しはがしの状態に有ることは変わらない。保証協会の査定が一段と厳しいと複数の会員から情報があるが、金融機関の判断が不明である。やはり金融機関の責任範囲が広がった事に起因か

とも判断する。都銀・地銀ともに担保の見直しの動きが加速している印象。その中で借入以上の担保を要求する動きもあると聞いている。金融機関が中小企業に対して資金を貸し渋る傾向になっては困る。借入が難しいのが現状。施設の老朽化に対応できない。金融機関の貸し渋りに建設業界は四苦八苦している。国としての早めの救済策を望む。建設業者が事業収益があがらない以上、新規の運転資金融資は難しくなる一方である。

こうした生の声からは、現在の景況を反映して、資金繰りの悪化に苦しむ中小企業の実態と金融機関との距離が垣間見え、中小企業への融資条件の引き上げや担保条件の変更など、益々厳しくなる金融機関の対応への不安と不満が感じとれる。こうした状況を改善するためには、抜本的な政策が急務と言え

業界から一言

製造業
食料(洋菓子製造)ノ売上は

自社製品、OEMとも前年並みを確保したが、やや期待はずれの感あり。原材料高騰分を価格転嫁。繊維・同製品(ニット)ノ物価の上昇や景気の先行き不安から店頭での販売が落ち込んでい

紙・紙加工品ノ原油価格の下落により9月の重油価格は5円ノ程度下がる模様。広葉樹パルプは9月入荷分から80円ノkg値上がり。10月からを目処に販売価格引き上げの交渉。窯業・土石業(生コン)ノ一部民間物件が動き出荷を期待したが、思ったより伸びず。公共物件の入札も出てくるが、受注数量が伸びず、出荷の増加は厳しい。

その他(貴金属)ノ受注する仕事が昨年半分の半分と1/3という企業もあり、かなり厳しい状況。

非製造業
小売(青果)ノ高温小雨で入荷量は減少したが、消費が振るわず価格は低価格のまま推移。

小売(食肉)ノ山梨県の豚価が頭数の激減により異常な高騰となり、利益は減少。業務用卸においては価格の高騰から仕入れを控える等の影響が出ている。小売(電機製品)ノ雷被害で昨年比出張修理が増増。引き続きメーカーに部品注文が集中し、供給までに2週間程度要している。この影響で特に夏物中心にその他の家電品にも買い換えが出ている。11月からのリサイクル料金の値下げによる市況への好影響を期待。反面秋から販売される新製品の卸価格の値上げも各社から発表されている。

小売(石油)ノ8月は原油高と為替レートの円安ドル高により輸入コストが上昇。元売各社は5円から7円程度の値上げを行ったため、県内給油所は7円程度の値上げを実施。9月は原油価格の急落で大幅なコスト低下となったため、元売各社は5円程度の値下げを行い、各給油所は5円程度の値下げを行う予定。

宿泊業ノ小規模のホテルで設備投資し、燃料を重油から安定している都市ガスに切り替えた施設もある。間際の予約が多く、予定が立てづらのが現状。廃棄物処理ノ取引先の業況悪化により値下げと燃料高騰による影響大。リサイクルや再資源化が進行し、資源回収業者が急増。建設業(鉄骨)ノ7月初めから下り始めた鉄スクラップが8月以降暴落をはじめ、電炉メーカーの鋼材値下げの話が開始。電炉・高炉間の価格差が無くなった。そのため、中小ゼネコンは鋼材が値下げになったと受止め、鉄骨価格の引下げ要求が出てくるおそれがある。実質的な原材料価格高騰分の価格転嫁ができなくなる恐れ。

運輸(トラック)ノ山梨県の主要産品である青果物の出荷量が対前年比で20%減少した。国内景気が下降する中で中国からの受注キャンセルが多くなっている。

業界の 声

山梨県石油協同組合

専務理事 菅原 五男氏

県内SS(サービスステーション)業界の現況は?

県内のSSを取り巻く環境はますます厳しい状況となっております。夏場のガソリン需要最盛期であった8月は、連日猛暑が続いたにもかかわらず、販売量が前年同月比で10%減少しました。この需要減は、中東原油の高騰やドライバーの消費節約の動きの定着化による車の走行距離の落ち込み、また新車販売数が減少する中で低燃費車の増加等が要因となっております。

今後のSS業界は、販売数量の伸びが期待できないため、需要減に対応した採算販売を徹底し、経営基盤の強化に努めていく必要があります。

今後のSS業界は?

中国やインドなどの需要増に投機資金などが加わって急騰してきた原油価格も、先進国の景気後退、石油需要の減退傾向、また先物市場に対する監視が強化され当面はアジアの指標原油であるバイ原油で、1バレル100ドル前後の現行水準で推移するものと思えます。今年のSS業界は、4月に暫定税率の失効による大幅な値下がりを見越した買い控えの反動や、5月の暫定税率復活を前に需要が増加する等の中で、記録的な価格上昇が続く、ドライバーに節約の動きが広がり、需要が減退してきます。

このため、各SSは強い自立意識のもと、安値量販とシニア確保の販売競争から、適正な価格販売による経営持続を最優先とした採算の確保が重要となってきます。各SSは消費者の理解を得て確実にこれを徹底すれば、流した汗が報われる業界と信頼されると思えます。

また、昨年度から当組合では、中小企業人材確保推進事業に取り組んでいます。本事業は、人材の確保と労働者の職場定着に係る雇用管理改善を推進する事業で、当業界が抱える人材確保問題等の面での改善を期待しています。



TOPICS

協同組合山梨県FPセンター

「応援します。」

あなたのくらし」

ACTIVE KUMIAI

当組合は、平成13年にファイナンシャルプランナーを中心としてさまざまな資格を持ったメンバーにより設立された。現在は甲府市室にある農業共済会館3階に組合事務所を置き、28名の組合員により活動している。組合名称のFP(エフピー)はファイナンシャルプランナーの略称である。

活動内容としては団体・企業の従業員の方々に向けて失敗のない豊かな老後のための生涯設計(ライフプラン)・家計・お金・住まい・老後の備え等に関するセミナーや勉強会を行っている。

また、個人に対しては個別に保険の見直し、教育費の準備、住宅ローンなどの相談に、中立公正な立場でのアドバイスや提案をさらに家計簿・ライフプラン表の作成・資産として守りたい住まいの資金計画から取得後のメンテナンスまで幅広くサポートしている。

今年度は、求職者向けの就職支援講座の受託経験を生かした、子育て世代のキャリアアップ支援事業として、再就職支援のための履歴書、職務経歴書作成指導、パソコン教室



組合が主催するFP座談会



アドバイスも和やかに

取得講座も行っている。タウン誌「かわせみ」ふじまりものコラム「井戸端セミナー」にも連載執筆中で、月1回の無料相談会も開催している。変動の時代を生き抜くため各種セミナー講師・相談員の派遣も行っている。協同組合山梨県FPセンター事務局に照会を。

TOPICS

山梨県美容業生活衛生同業組合

活動を通じて美容業界の振興と技術をアピール

ACTIVE KUMIAI



大会はワインディング競技から始まった

美容業界では、最新のファッションや流行に敏感な顧客のニーズの多様化、個性化が進み、より高度で顧客を満足させるための技術の提供が、常に目まぐるしい早さで求められている。山梨県美容業生活衛生同業組合(深澤仁理事長)は、本年度も美容業界のさらなる発展と振興のため、美容師の技術向上や最新の流行を広く一般に発信する取り組みを行っている。去る7月14日には、甲府市の「かいてらす」山梨県地場産業センターにおいて第22回山梨県美容技術選手権大会を開催し、全9競技にそれぞれ出場する美容師と美容専門学校生総勢80人が、ヘアスタイル、ネイル、着付等々、それぞれの競技で研鑽を重ねた技術を競った。

この大会の成績優秀者は、11月に福岡県(マリンメッセ福岡)で開催される第36回全日本美容技術選手権大会へ出場する。10月13日には、恒例となった「美容まつり」ビューティーフエスティバルを甲府市緑ヶ丘の美容会館と美容専門学校で開催する。一般の消費者に美容業、美容師、美容専門学校への認識を深めてもらうことが目的で、当日は専門学校生による出店やネイルアート・エステなど無料体験コーナー、福引き抽選会などの催し物が盛りだくさんだ。

また、年明けの2月17日には、山梨が開催担当県となり、全日本美容講師会主催による、第93回トップマスターズモード発表会が県立県民文化ホールで開催される。

この発表会には、全国各地から3千人以上の美容関係者が訪れる予定となっており、山梨から来春の流行、新作ヘアスタイルなどが全国に向けて発信される。

組合では、美容師個々の技術向上、次代を担う人材の養成等を積極的に強化することとはもとより、様々な組合活動イベントで広く一般にアピールすることにより、さらなる業界の発展と振興を目指している。



与えられた制限時間で技術を競い合った

TOPICS

協同組合山梨安心サービス

「スマイルBOX」誕生!

あなただけのすてきなスペースを持ちませんか?

ACTIVE KUMIAI

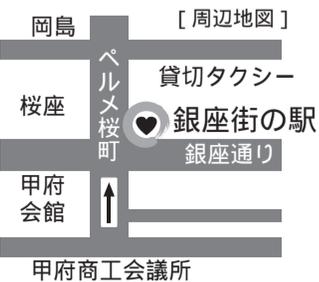


甲府市中心地街の新しい立ち寄りスポットとしてご利用下さい

協同組合山梨安心サービス(根津宏次理事長)は、本格的な商売を目指してないけど自分の作品を販売したい人や将来的に小売店を出店したい人等を対象に「スマイルBOX」を開店した。「スマイルBOX」は、組合が甲府商工会議所より運営を委託されている、銀座街の駅安心ギャラリー内に10月1日より設置されており、

最高でも月額2000円で、幅57.5cm×高さ40cm×奥行38cmのスペース内に自由に商品を置くことが出来る。組合では、「スマイルBOX」の利用者が将来的に中心商店街に出店することも目論んでおり、この事業の成功が甲府市の中心市街地活性化に繋がることを期待している。

また、全25のスペースを効率的に利用するために、既存の商業者が宣伝を目的に広告等を置くことも可能としており、1F安心ギャラリー(高齢者交流施設)、2Fハッピーキッズ(子育て支援施設)とともに、甲府市中心街の新たなスポットとなることを目指している。



申込先
所定申込書 銀座街の駅1F「安心ギャラリー」にあります
すに必要事項を記入のうえ、下記に郵送又は持参してください。

T 4000 0032 甲府市中央4 3 14
銀座街の駅1F「安心ギャラリー」
協同組合山梨安心サービス 担当 荻野・藤川・仲
TEL 055 231 6632
URL http://www.y-anshin.jp/eki/index.html

平成20年度代表者会議を開催



会場風景

山梨県中小企業団体青年中央会(会長:小林育也)は、9月25日(木)平成20年度代表者会議を開催した。

この会議は、業界の景気悪化等により停滞している各青年部活動の活性化策を検討するために行われ、15青年部の代表者が、それぞれの青年部の活動状況及び運営上の問題点について、それぞれの立場で意見を述べた。

多くの代表者より「全体的に会員が減少している」「会員が高齢化」「イベントを行っても集まりが悪い」などの厳しい意見が述べられていたが、「青年経営者が増加している」「人材育成のために不可欠」「青年部活動の活性化が業界の活性化にも繋がる」といった前向きな意見も多く出されていた。

青年中央会では、出席者からの意見を受けた上で、厳しい状況に置かれている各青年部を活性化させるため、様々な事業を行っていること、また、会員青年部のニーズに合わせた事業を検討・実施することを約束した。



活発な意見交換が行われた

青年中央会では、新たな青年部会員の募集及び組合青年部の設立支援を行っています。

興味のある組合・団体等をお気軽にご連絡下さい。

問い合わせ先

山梨県中小企業団体中央会 連携支援課 窪田、斉藤

Tel.055-237-3215

URL : http://www.chuokai-yamanashi.or.jp/3_what/2_seinen.html

山梨県中小企業団体青年中央会概要

県内中小企業組合等の青年部の連合組織として、青年部関連の施策を活用し、相互の交流と研鑽を通じて組合及び中小企業の活動の持続的な発展に寄与することを目的として設立。

主な事業

(1) イベントの開催

広範な情報交換や交流の場とする事業。地域や業種の枠にとらわれない青年部同士の情報交換等を行い、青年部及び組合活動の活性化、企業経営の革新につなげる。

研修会及び交流会の開催 ▶ 年2回開催

青年部代表者会議の開催 ▶ 年1回開催

(2) 他団体及び他県青年経営者との交流

西東京・山梨経済団体交流会への参加

西東京山梨倶楽部 立川・八王子等で事業を行う山梨県出身者の団体及び山梨県商工会青年同友会(商工会青年部のOB会)との情報交換・懇談の実施。

▶ 年2回開催

全国青年中央会交流会等への参加

全国の青年中央会、組合青年部が一同に会する機会に積極的に参加し、青年部活動や企業経営に役立つ情報交換・人的交流を行う。

▶ 年2回開催

関東甲信越静岡ブロック交流会等への参加

各県の青年中央会の活動状況などの情報交換を通じて、組合及び組合青年部の新たな事業展開を図るきっかけづくりに役立てる。

▶ 年2回～3回開催

(3) 会員青年部の研修助成事業

各青年部の実施する各種研修会・講習会・先進地視察等の経費総額の一部を助成し、青年経営者の資質向上と青年部活動の充実を目指す。

実施回数 20年度は6青年部(団体)に対して助成

実施対象 対象青年部からの申請にもとづき実施。

(4) 青年部情報提供事業

インターネットホームページを活用した組合青年部活動の事例紹介や企業経営情報の交換を可能とするように、青年中央会ホームページを更新する。



仕分け体験作業

今回中央会に申込みがあったのは、県内の自動車部品卸業者で構成された「青風会」である。日頃、製造過程で排出される廃棄物の削減やリサイクル等について学ぶため、富士吉田にある廃棄物処理業者(株)総合リサイクルセンター黒田を訪問した。

総合リサイクルセンター黒田は、「もったいない」を合い言葉に4R(リデュース、リデュース、くりかえし使用)「リユース」、再生利用する「リサイクル」、修理して使う「リペア」を推進し、地域環境美化をはじめトイレットペーパーの幅約11cmの細長いキャンパスに自然の大切さや資源の有効活用などのメッセージを詰め込

本会の新たな事業である「産業観光」に伴う視察研修会が、8月22日富士吉田で初めて実施された。

本会が産業観光を推進するのは、産業活動やその歴史を「観光」という視点でとらえ、日頃利用している商品や製品を作る施設その生産工程の見学や体験をおして山梨の産業文化への感動や共感を高めることにより、観光振興につなげることを意図しているからである。

昨年は、恵まれた観光資源と企業を連携させ、山梨のファンとなってもらえるよう、県内の企業40社を掲載した「山梨産業観光ガイドブック」を作成し、行政や関係先機関へ配布しPRを行ってきた。

んだ遊び心満載の啓蒙活動も独自に行っている。

総合リサイクルセンター黒田の小川営業部長より施設内の概要説明を受けた後、古新聞や古紙の仕分けを体験し、再生工程を見学した。

受入側にあたる小川営業部長は、「3K(「きつい」「汚い」「危険」と言われ影の業種であった時代もあるが、今では環境問題に対するリーダー企業としての意識と独自の啓蒙活動を行っていることで、地域や県内の製造業者の皆様が来訪し、環境に対する意識の向上と情報交換ができることは、私どもにとっても学べる良い機会である。中央会のガイドブックに掲載したことで、より多くの皆様に我々の活動を知ってもらえたことは企業にとっても良かった」と語った。

また、視察側の「青風会」代表の古守社長は、「製造過程で排出される廃棄物の削減やリサイクルについて情報や意見交換ができたことは、「ものづくり」に携わる我々にとって密接な問題であり有意義な体験であった」と感想を述べた。

本会では、今年度「産業観光ガイドブック」の情報をより広くもらい、利用してもらうため、WEBの作成を行う予定である。



工場内視察風景

産業観光第一弾 「リサイクルセンター」の視察を実施

お気軽にご相談ください。

●中小企業の皆様の

経営課題・お悩み **困った!?** の解決!!

新事業展開・やる気 **頑張ろう!!** のお手伝い!!

中央会からのお知らせ

山梨県中小企業団体中央会は、「平成20年度 地域力連携拠点事業(中小企業庁・経済産業省)において今年5月に「地域力連携拠点」として選定されました。この事業は、地域の中小企業が直面するさまざまな課題に対して、中央会をはじめ支援機関の連携拠点においてワンストップできめ細やかな経営相談・支援を行うものです。

中央会では、独自に「中小企業元気力アップ事業」と題し、相談頂いた経営課題に応じて、専任のコーディネーターと専門家(中小企業診断士・税理士・弁護士など)による解決に向けた支援を継続的にを行います。

企業の経営力アップや課題解決に取り組みたいとお考えの経営者の皆さまのご相談を下記相談窓口にてお待ちしております。



- 新規事業に取り組みたい!
- ITを活用して売上アップを図りたい!
- 経営の多角化や新分野進出を検討したい!
- 課題の見極めや事業計画書の作成の仕方を教えてほしい!
- 業務や工場の無駄を省き、効率化したい!
- 店舗のレイアウト・内装を見直したい!
- 地域の特産品を活かした事業に取り組みたい!

...など

相談支援

専門家派遣

セミナー開催

相談内容の秘密は厳守いたします。

相談(専門家派遣含む)に係る経費は **無料** です。

問い合わせ・相談窓口 山梨県中小企業団体中央会 連携支援課 Tel.055-237-3215または 所属組合担当者まで

中・高年齢者の就職サポートガイダンスを開催!

中央会では、去る9月25日甲府市富士屋ホテルにおいて、中高年齢者(45歳以上)のための就職サポートガイダンスを開催した。

本ガイダンスは、山梨労働局からの委託事業、地域団塊世代雇用支援事業の一貫として、大量退職期を迎えた団塊の世代を中心に、意欲と能力のある中高年齢者の再就職の支援を目的に行われた。

ガイダンスには、製造業、運送業、福祉サービス業など30社が参加した。

当日は、予想を上回る休職者約150名が参加、自由に希望企業と面接するフリーガイダンス方式により、自分の希望職種を求めて幾つもの企業ブースを積極的に回り、仕事内容や経営状況など説明を熱心に聞き、自己PRを行った。

お知らせ

平成21年3月高等学校卒業予定者「就職面接会」を開催

国中会場

日時 平成20年10月23日(木)

13時30分~16時00分(受付13時00分)

場所 ヘルクラシック甲府 山梨県甲府市丸の内

郡内会場

日時 平成20年10月24日(金)

13時30分~16時00分(受付13時00分)

場所 アピオ都留 山梨県都留市田野倉

参加予定数

国中会場 求人企業80社

郡内会場 求人企業40社

お問い合わせ

山梨県中小企業団体中央会

TEL 055-237-3215 労働課 池谷



自己PRを行う参加者



会場風景

平成20年度キャリア推進事業
ジュニアアトライワーク開催報告

生徒が仕事を体験



エンジンヘッドカバーを検査する生徒



梱包用箱組立作業する生徒

中央会では、昨年度から山梨県の委託を受け、小中学生を対象とした職場見学と職場体験を行う、キャリア推進事業ジュニアアトライワークを実施している。

これはニートやフリーターの増加、若年労働者の早期離職率の上昇など、若年の就業意識の低下が社会問題となっていることから、早い段階から働くことへの感心を持ってもらうことを目的として、年間10回を予定している。

中央会では、参加小中学校が希望する業種や職種に合わせて企業と交渉を行い、受け入れの依頼と体験日程の調整等を行っている。

この職場体験は8月20日に行われ、三珠中学校市川三郷町の2年生27名を対象として株式会社メッツ(身延町)で、久那土中学校(身延町)の1、2年生22名を対象として富士食品工業株式会社(山梨市)でそれぞれ体験を行った。

株式会社メッツでは、会社内を見学後に製品の図面作成やエンジンヘッドカバー検査を体験した。

また、富士食品工業株式会社では、同じく会社内を見学した後スチームを使った中華まんを蒸かし、梱包用箱の組み立て作業を体験した。

情報BOX

その派遣・請負、本当に適正ですか？

「労働者派遣・請負適正化キャンペーン」を実施

労働者派遣事業は昭和61年に法施行されて以降、労働力ニーズの多様化に対応して、拡大の一途をたどっていますが、その一方で労働者などからの違法申告や苦情相談が依然後を絶たず、適切な事業運営に向けた意識啓発と指導監督とが必要な状況です。

特に、使用者責任があいまいなことから労働者の安全や労働条件の確保が図られない、いわゆる「偽装請負」について、最近では、製造業だけでなく大規模小売店舗などのサービス業にも広がりを見せて社会的にも大きな問題となっています。

このため、労働局では、平成20年10月～11月を「労働者派遣事業・請負適正化キャンペーン」の期間と定め、集中的に各種取組を実施することによって、偽装請負の解消と派遣受入期間の適正な運用の確保を図ります。

この期間中は、請負事業者・請負発注者及び派遣元事業者・派遣先事業者等に対する集中的な訪問指導や、法制度の周知・啓発のための各種セミナーを実施します。

また、格差社会やワーキングプアが問題となって派遣で働く労働者を対象として、労働条件・セクハラ・社会保険の加入など多岐にわたる問題解消のために、幅広く専門的に相談・助言を行う「派遣労働者セミナー」を開催しました。

具体的実施事項

1 指導監督の実施

(1) 派遣先事業者・請負発注者に対する指導監督の実施

特に物の製造業務について派遣労働者を受け入れている事業者及び請負業務を発注している事業者を対象に、訪問指導を実施し是正指導により違反改善の徹底を図る。

(2) 派遣元事業者・請負事業者に対する指導監督の実施

特に物の製造業務について労働者派遣を行う事業者及び請負事業を行う事業者を対象に、訪問指導を実施し是正指導により違反改善の徹底を図る。

場所 アイメッセ山梨(甲府市大津町2192-8)

内容 労働者派遣法・労働基準法・労働安全衛生法・男女雇用機会均等法など

講師 山梨労働局、甲府労働基準監督署

(2) 派遣元・請負事業者向けセミナー

事前申込が必要

主に製造現場において、労働者派遣を行う事業者及び請負事業を行う事業者を対象に、適正な労働者派遣及び適正な請負事業についての周知啓発を図る。

日時 平成20年11月26日(水)13:30～

場所 アイメッセ山梨(甲府市大津町2192-8)

内容 労働者派遣法・労働基準法・労働安全衛生法・男女雇用機会均等法など

講師 山梨労働局、甲府労働基準監督署

2 事業者向け各種セミナー

(1) 派遣先・請負発注者向けセミナー

事前申込が必要

主に製造現場において、派遣労働者及び請負労働者を受け入れている事業者を対象に、適正な労働者派遣及び適正な請負事業についての周知啓発を図る。

日時 平成20年11月18日(火)13:30～

担当・問い合わせ先

〒400-8577 甲府市丸の内1-1-11
山梨労働局 職業安定部 職業安定課
需給調整事業担当
Tel.055-225-2857

地球環境大切に 荷物と安全運びます

ストップ温暖化!!

地球の温暖化が叫ばれています。現に世界各地での砂漠化や異常気象など、私たちの身の回りにも深刻な影響は起こっているのです。

私たちトラックも化石燃料を消費し、地球温暖化物質を放出しています。一方でトラックによる輸送は、既に、国内の輸送の約9割を担い、水道や電気と同じように日常生活に欠くことのできないライフラインの一つでもあります。「私たちは人間で言えば血液のようなもの」そんな自負もあります。

だから、私たちは環境に対しても自分たちでできる努力はぜんぶやろうと思います。たとえば、コストの削減効果だけでなく地球にもやさしい「アイドリングストップ運動」や「低公害車の導入促進」そして「環境基本行動計画の策定」など、業界一丸となって取り組んでいます。

かけがえのない自然を責任もって未来に届けるために、私たちは走り始めています。

山梨県トラック協会は「チーム・マイナス6%」を応援しています。

(社)山梨県トラック協会(環境保全対策委員会)
(社)全日本トラック協会
後援/山梨県 関東運輸局山梨運輸支局

これからも、
あなたの力に。



0120-299-233 <http://www.shokochukin.go.jp/>

商工中金 甲府支店

〒400-0032 甲府市中央1-6-16
☎055(233)1161

岡島デパート西筋向い
駐車場は、中央商店街パーキングサービス契約
駐車場をご利用ください。駐車無料券(1時間)を差し上げます。

「けんみん信組 ビジネスローン」

事業者向けローン

ご融資期間 **最長5年!!** ご融資金額 **50万円~最高500万円!!** **スピード審査**

ご利用いただける方

- 原則として業歴2年以上の法人(協同組合は不可)および確定申告を行っている個人事業主
- 農林水産業の方も申込できます。(但し、業種によっては受付出来ない場合があります)
- アイフル株式会社の保証が得られる方

※詳しくは、窓口または営業係までお気軽にご相談ください。

けんみんのグッドパートナー
YKS 山梨県民信用組合

甲府市相生1丁目2-34 TEL055-228-5151
http://www.yamanashikenmin.shinkumi.jp

インターンシップ体験記①

都留文科大学 文学部 社会学科 井上 侑美



今回インターンシップで山梨県中小企業団体中央会にお世話になり、働くということや社会人としてのあり方についてなど幅広く学ばさせていただきました。

普段の大学生活とは全く違った環境の中で、中央会の職員の方々や組合員の方々の様子を知ることができ、「信頼関係を築くこと」「責任をもち物事に向き合いこと」の重要性を感じました。また、様々な場面で連携をとりながら取り組んでいく様子は憧れる社会人の姿でした。

それと同時に自分の未熟さを痛感し、先輩方のご指導をいただく前に身につけておくべきことがあり、これからの大学生の課題として努力していこうと思います。

インターンシップという貴重な機会の中で、たくさんの経験をさせていただきこれからの進路に大きく活かされていくことと思います。

暖かく受け入れ、ご指導いただいた山梨県中小企業団体中央会の皆様や貴重なお話を聞かせていただいた組合の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

インターンシップ体験記②

山梨大学 教育人間科学部 雨宮 直基



山梨県中小企業団体中央会でインターンシップを体験させていただき、中央会の行っている事業のことはもちろん、中小企業、県内外の経済、就業、将来についてなど幅広い知識・経験を楽しむことができました。中央会の方は山梨県のような事に詳しいと感嘆すると同時に、山梨県に住んでいるにもかかわらず知識の無い自分をふがいなく思いました。

また、このこと以上に印象深いのは皆さん親切だということです。指導者の方によって、組合の方によって接し方は違いますが、中小企業や組合の事、労働、観光振興を親身に考えていらっしゃるのを感じました。そしてそれぞれの課の業務と、組合の支援などをされていて忙しいなか、私のような者にも丁寧に指導・説明していただきました。将来のことはまだ明確ではありませんが、今回のインターンシップで得たものを就職活動や社会生活に活かしていきたいです。

最後になりましたが、中央会の方と巡回で貴重なお話を聞かせていただいた組合の方には大変お世話になりました。この場を借りて感謝申し上げます。

山梨中銀

ビジネスサポートローン

「一般口」「環境配慮口」

最大3,000万円のスピード対応融資

担保不要 融資期間 最長5年

第三者保証人不要 スピード審査

「環境配慮口」

※審査の結果、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

お問い合わせは、お近くの「山梨中央銀行」の窓口、または下記フリーダイヤルまでお気軽にどうぞ

0120-201862

山梨中央銀行

安協加入で魅力的な特典を

～サービス内容は～

- ◎交通事故による損害賠償等についての弁護士の無料法律相談が受けられます。
- ◎Eメールによる交通安全情報が受けられます。
- ◎交通事故被害者に見舞金が贈呈されます。
- ◎滑り止めのついた運転免許証ケースを贈呈します。

財団法人**山梨県交通安全協会**

TEL 055-280-5550
E-mail ankyou@yln.or.jp

会員募集中 月額1人500円で手厚い福利厚生

当財団は甲府市が市内の中小企業の福利厚生を図るために設立した団体です。

会員のお祝い、お見舞いなどに給付金を支給します。
人間ドック等を受診した方へ補助金を支給します。(対象受診時に満40歳以上)
割安な料金で日帰りバスツアーや釣り大会に参加できます。
公演チケットのあっせん、映画鑑賞特別割引券を発行します。
宿泊施設を利用して旅行した場合に一部を助成します。 など

問い合わせ先 財団法人 甲府市勤労者福祉サービスセンター
甲府市朝気二丁目2番22号 Tel・Fax.055-232-8753

早いもので今年も10月...秋にはいろいろな言葉が使われますね、スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋、芸術の秋と...

読者の皆さんはどんな秋に、行楽の秋、物思いの秋、それとも恋愛の秋...

ご意見・ご要望は、中小企業タイムズ編集班まで
TEL 055-237-3215
FAX 055-237-3216
E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp